

表紙・目次・執筆者紹介・奥付 (地域統合と人的移動)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/39962

金沢大学重点研究

地域統合と人的移動

ヨーロッパと東アジアの歴史・現状・展望

野村真理・弁納才一編

御茶の水書房

地域統合と人的移動

目次

序

第1部 ヨーロッパ

第1章 近現代ヨーロッパにおける地域統合と人的移動 …… 5 ——歴史的概観——

中島健二・野村真理

はじめに 5

1 ヨーロッパの国民国家体制——第一次世界大戦から第二次世界大戦まで 6

2 国民国家体制を超える地域統合と人的移動——西ヨーロッパの経験 11
おわりに——ヨーロッパの地域統合の東方拡大 18

第2章 フランスにおけるイタリア人移民の統合 …… 21 ——19世紀中葉から第1次世界大戦にかけて——

中島健二

はじめに——課題と方法の設定 21

1 移民数の推移と分布 23

2 フランスとイタリアの移民政策 28

3 フランス社会とイタリア人移民 36

4 戦間期から1970年代前半までの概観 42

おわりに——現在の移民統合への示唆 46

第3章 EUにおける人の移動 …… 51

上条 勇

はじめに 51

1 ヨーロッパで想う 54

2 EUにおける「人の自由移動」 61

3 EUにおける第三国民の処遇の問題——ドイツを例に 65

4 EU拡大と移民 70

むすびにかえて 76

第4章 欧州建設・拡大の社会的次元…………… 81
——社会的欧州をめぐる動向——

堀林 巧

はじめに——本章の課題 81

- 1 欧州建設の社会的次元：欧州社会政策の歴史と現状 83
 - 2 体制転換の社会的側面：ポスト共産主義中東欧の福祉レジームと労働・社会生活動向 92
 - 3 EU東方拡大の社会的次元：EUの対中東欧スタンス 99
- 小括——社会的欧州の現状と行方 108

第5章 EUの言語政策とドイツの言語政策…………… 113

西嶋義憲

はじめに 113

- 1 EUの言語教育政策 114
 - 2 ドイツの言語教育政策 118
 - 3 新移民法の制定と統合コース 130
- おわりに 134

第6章 自国史の検証…………… 143
——リトアニアにおけるホロコーストの記憶をめぐる——

野村真理

はじめに 143

- 1 リトアニアの独立とユダヤ人問題 145
 - 2 スターリンとヒトラーのはざままで 153
 - 3 ホロコーストの記憶 161
- おわりに——マイノリティであることの困難とマイノリティに対することの困難 169

第2部 東アジア

第1章 近現代東アジアにおける地域統合と人的移動…………… 179

—歴史的概観—

弁納才一

- 1 2つの帝国と国民国家・ナショナリズムそして労働力移動 179
- 2 東アジアにおける政治的対立の継続と経済的統合の加速 182
- 3 東アジアにおける人的移動 186
- 4 20世紀のナショナリズムから21世紀のインターナショナリズムへ 190

第2章 朝鮮民族の人的移動に関する歴史的考察…………… 193

鶴園 裕

- 1 問題の所在 193
- 2 在外朝鮮人形成史 196
- 3 まとめにかえて 207

第3章 山東省における労働力移動…………… 211

—『満州』方面を中心に—

内山雅生

はじめに 211

- 1 山東省から東北地方への労働力移動に関する研究について 214
 - 2 実態調査等に見る山東省からの労働力移動 221
 - 3 山東省からの出稼ぎ労働者の数量的検討 227
 - 4 労働力移動と「把头」 232
 - 5 「満州」における山東省出身労働者の生活状況 234
- おわりに 238

第4章 「満州」への日本人移民…………… 243

小林信介

はじめに 243

- 1 経済状況と満州農業移民 246
- 2 大陸政策としての満州農業移民 256

おわりに	260	
第5章 植民地朝鮮における日本の言語政策	265	南 相璽
はじめに	265	
1 朝鮮人に対する日本語普及および強制政策	265	
2 日本語強制政策に対する朝鮮の言論の批判および朝鮮人のハンゲル普及運動	269	
3 日本人に対する朝鮮語奨励政策	275	
おわりに	280	
第6章 近代日中間における経済関係の深化と対立	283	弁納才一
はじめに	283	
1 綿糸布	286	
2 タオル	292	
3 靴下	296	
4 腿帯子	299	
おわりに	300	
補論 NAFTAとヒトの移動	307	櫻井公人
——地域経済統合とグローバル化への視点——		
はじめに	307	
1 ヒトの移動のメカニズムと移民政策	308	
2 NAFTAと地域経済統合乱立への論理	312	
3 グローバル化	316	
おわりに	320	
あしがき	325	
執筆者紹介	327	

地域統合と人的移動

第1部 ヨーロッパ

第2部 東アジア

■執筆者紹介

編著者

野村真理(のむら・まり)

1953年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『ウィーンのユダヤ人——19世紀末からホロコースト前夜まで』御茶の水書房，1999年。

『民族』(共著)ミネルヴァ書房，2003年。

『中央ヨーロッパの可能性——揺れ動くその歴史と社会』(共著)昭和堂，2006年。

弁納才一(べんのう・さいいち)

1959年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『興亜院と戦時中国調査』(共著)岩波書店，2002年。

『近代中国農村経済史の研究——1930年代における農村経済の危機的状況と復興への胎動』金沢大学経済学部研究叢書12，2003年。

『華中農村経済と近代化——近代中国農村経済史像の再構築への試み』汲古書院，2004年。

執筆者(50音順)

内山雅生(うちやま・まさお)

1947年生まれ。宇都宮大学国際学部教授。

主要業績：

『二十世紀華北農村社会経済研究』(中文)中国社会科学出版社，2001年。

『興亜院と戦時中国調査』(共編著)岩波書店，2002年。

『現代中国農村と「共同体」』御茶の水書房，2003年。

上条 勇(かみじょう・いさむ)

1949年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『ヒルファディングと現代資本主義』梓出版社，1987年。

『民族と民族問題の社会思想史』梓出版社，1994年。

小林信介(こばやし・しんすけ)

1972年生まれ。金沢大学大学院社会環境科学研究科客員研究員。

主要業績：

「満州移民送出における経済的要因の再検討——最大送出県・長野県を事例として」『社会環境研究』第10号，2005年。

『戦争と民衆の現代史』（共著）現代史料出版，2005年。

櫻井公人(さくらい・きみひと)

1957年生まれ。立教大学経済学部教授。

主要業績：

『グローバル化の政治経済学』（共編著）晃洋書房，1998年。

『国際経済政策論』（共著）有斐閣，2005年。

マンフレッド・B・ステイーガー『1冊でわかる グローバリゼーション』（共訳）岩波書店，2005年。

鶴園 裕(つるその・ゆたか)

1950年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『韓国——カササギとトラの国で』三修社，1999年。

金谷燮『韓国近現代農業史研究——韓末・日帝下の地主制と農業問題』（訳書）法政大学出版社，2002年。

中島健二(なかしま・けんじ)

1960年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『ナショナリズム，ステイティズム，ポピュリズム——世界システムと国民国家の位置』三嶺書房，1990年。

チャールズ・P・キンドルバーガー『経済大国興亡史 1500-1990』（上・下）（訳書）岩波書店，2002年。

「イラク戦争後の世界システム——アメリカとヨーロッパの対抗関係」『アソシエ』第15号，2005年。

南相環(なむ・さんによん)

1959年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

「日本人の韓国語学習——朝鮮植民地化過程に焦点をあてて」日本教育学会『教育学研究』第58巻第2号，1991年。

「薩摩で使われた朝鮮語学習書群における『漂民対話』と『韓語訓蒙』の位置」『青丘学術論集』第11集，1997年。

『総合韓国語』全4巻(共著)白帝社，2001/2004年。

西嶋義憲(にしじま・よしのり)

1957年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

“Über den Bedeutungswandel des Wortes “teinei” - Zum internationalen Vergleich der Konzepte von kommunikativen Tugenden”. 『好村富士彦教授退官記念論文集』論文集刊行委員会，1995年。

“*Freundlich und höflich: Interkulturelle Aspekte des kommunikativen Verhaltens*”.

金沢大学外国語教育研究センター『言語文化論叢』第4号，2000年。

『カフカと通常性——作品内対話における日常的言語相互行為の「歪み」——』金沢大学経済学部叢書15，2005年。

堀林 巧(ほりばやし・たくみ)

1951年生まれ。金沢大学経済学部教授。

主要業績：

『ハンガリーの体制転換——その現場と歴史的背景』晃洋書房，1992年。

Characteristics of the Central European Welfare System, 東京大学社会科学研究所『社会科学研究』第55巻第1号，2003年。

「EU東方拡大と社会政策」『金沢大学経済学部論集』第25巻第1号，2005年。

編者 野村真理 (のむら・まり)
弁納才一 (べんのう・さいいち)

金沢大学重点研究

ちいきとうごう じんてきいどう
地域統合と人的移動 —ヨーロッパと東アジアの歴史・現状・展望—

2006年3月15日 第1版第1刷発行

編者 野村真理
弁納才一
発行者 橋本盛作
発行所 株式会社 御茶の水書房

〒113-0033 東京都文京区本郷5-30-20
電話 03-5684-0751

組版：(株)スタジオ・ウイング

Printed in Japan

印刷／製本：(株)平河工業社／東洋経済印刷(株)

ISBN4-275-00423-X C3033

移民と国家

——極東ロシアにおける中国人、朝鮮人、日本人移民

ウィーンのユダヤ人

——一九世紀末からホロコースト前夜まで

言語としての民族

——カウツキーと民族問題

エスニシティとブラジル日系人

——文化人類学的研究

ブラジル民衆本の世界

——コルデルにみる詩と歌の伝承

現代中国農村と「共同体」

近代中国と日本

——提携と敵対の半世紀

都市コミュニティと階級・エスニシティ

ラディカル・オーラル・ヒストリー

——オーストラリア先住民アボリジニの歴史実践

イコリ R・サウヰリテラ著
菊判 三九〇頁
価格 七三〇〇円

野村 真理著
菊判 四八〇頁
価格 六三〇〇円

相田 慎一著
菊判 六二〇頁
価格 九五〇〇円

前山 隆著
A5判 五四〇頁
価格 七七〇〇円

ジョゼラ・M・ルイテン著
中牧 弘允訳
菊判 三七〇頁
価格 五二〇〇円

内山 雅生著
A5判 三〇〇頁
価格 六二〇〇円

曾田 三郎 編著
A5判 三五〇頁
価格 六〇〇〇円

川島 浩平著
A5判 二六〇頁
価格 四八〇〇円

保 莉 実著
A5変 三四〇頁
価格 二二〇〇円

御茶の水書房

(価格は消費税抜き)